

○ 香川県のがんの状況

(1) 生活習慣病による死亡状況

- ・香川県の令和6年の全死者数は13,778人であった。
- ・死因の1位はがん2,953人(21.4%)、2位は心疾患2,210人(16.0%)、3位は老衰1,998人(14.6%)であった。

① 生活習慣病による死者の推移(香川県)

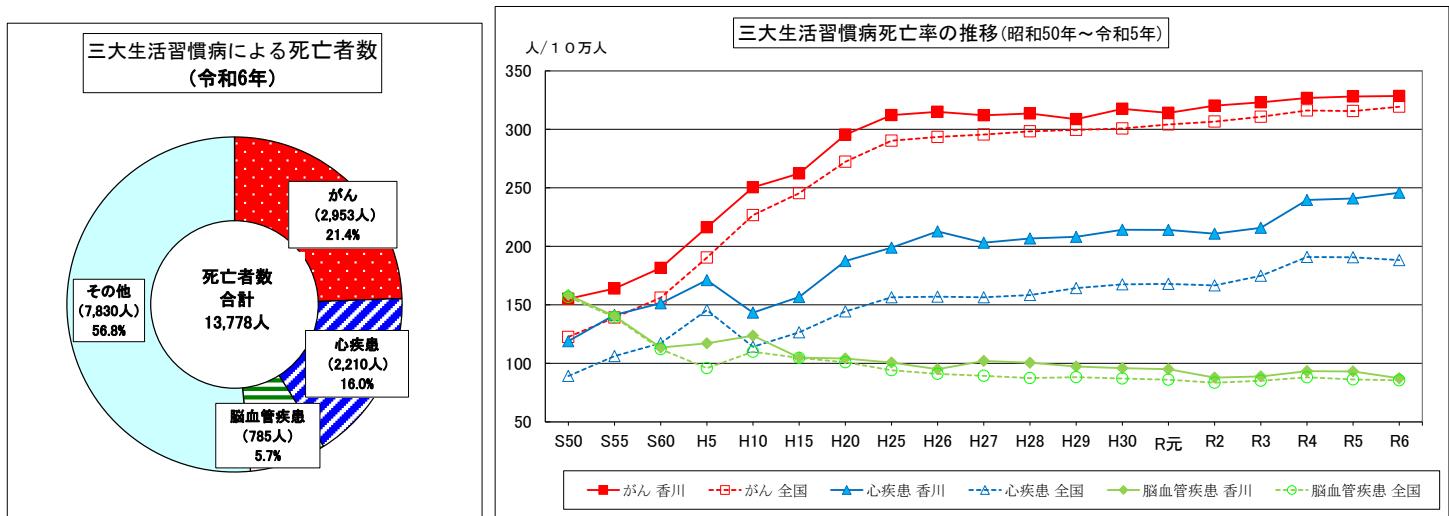
(単位：人)

区分	S50	S55	S60	H5	H10	H15	H20	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
がん	1,492	1,619	1,878	2,212	2,569	2,660	2,942	3,055	3,067	3,024	3,022	2,960	3,023	2,968	3,001	3,005	3,007	2,986	2,953
心疾患	1,144	1,396	1,565	1,750	1,470	1,590	1,867	1,947	2,073	1,970	1,993	1,997	2,039	2,023	1,976	2,008	2,205	2,192	2,210
脳血管疾患	1,525	1,386	1,174	1,199	1,270	1,064	1,038	986	925	990	970	933	913	898	824	827	859	847	785
全死亡数	7,312	7,418	7,516	8,603	9,104	9,556	10,645	11,512	11,503	11,593	11,908	11,894	12,169	12,148	12,183	12,329	13,552	13,653	13,778

② 生活習慣病による死亡率の推移(香川県・全国)

(単位：人/10万人)

区分	S50	S55	S60	H5	H10	H15	H20	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
がん	155.2	163.9	181.6	216.2	250.4	262.3	295.4	312.1	314.9	312.0	313.5	308.7	317.5	314.1	320.2	323.1	326.8	328.1	328.5
	122.6	139.1	156.1	190.4	226.6	245.4	272.3	290.3	293.5	295.5	298.3	299.5	300.7	304.2	306.6	310.7	316.1	315.6	319.3
心疾患	119.0	141.4	151.4	171.1	143.4	156.8	187.4	198.9	212.8	203.2	206.7	208.2	214.2	214.1	210.8	215.9	239.7	240.9	245.8
	89.2	106.2	117.3	145.6	114.2	126.5	144.4	156.5	157.0	156.5	158.4	164.3	167.6	167.9	166.6	174.9	190.9	190.7	188.2
脳血管 疾患	158.6	140.4	113.5	117.2	123.7	104.9	104.2	100.7	95.0	102.1	100.6	97.3	95.9	95.0	87.9	88.9	93.4	93.1	87.3
	156.7	139.5	112.2	96.0	110.0	104.7	100.9	94.1	91.1	89.4	87.4	88.2	87.1	86.1	83.5	85.2	88.1	86.3	85.5

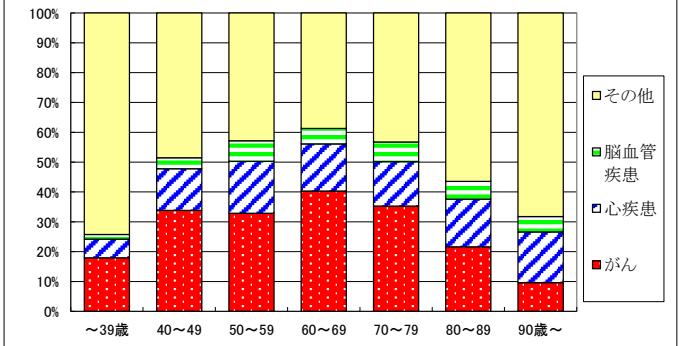


③ 三大生活習慣病による年齢区別死亡数と割合

(令和6年)
(単位：人)

区分	~39歳	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90歳~
死亡者数	128	136	362	873	2,598	4,709	4,971
がん	23	46	119	352	917	1,018	478
心疾患	8	19	63	138	386	752	844
脳血管疾患	2	5	25	45	171	281	256
その他	95	66	155	338	1,124	2,658	3,393
	(18.0%)	(33.8%)	(32.9%)	(40.3%)	(35.3%)	(56.4%)	(68.3%)

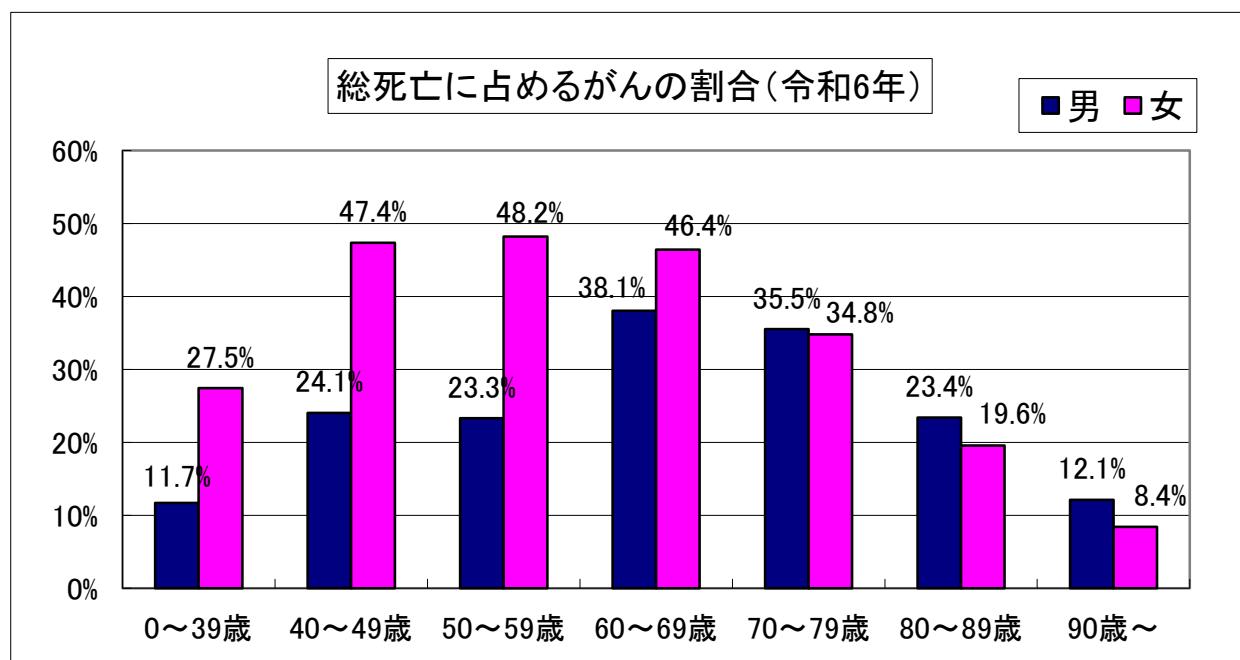
年齢区別三大生活習慣病の割合 (令和6年)



④総死亡に占めるがんの割合(R6)

- ・男性は60歳代が最も高い。
- ・女性は50歳代が最も高く、約半数を占めている。

		(単位：人)								
総死亡数	性別	総数	0～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～	
	男女計	13,777	128	136	362	873	2,598	4,709	4,971	
	男	6,884	77	79	223	636	1,745	2,526	1,598	
	女	6,893	51	57	139	237	853	2,183	3,373	
がん死亡数	性別	総数	0～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～	
	男女計	2,953	23	46	119	352	917	1,018	478	
	男	1,727	9	19	52	242	620	591	194	
	女	1,226	14	27	67	110	297	427	284	
総死亡に占めるがんの割合	性別	総数	0～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～	
	男女計	21.4%	18.0%	33.8%	32.9%	40.3%	35.3%	21.6%	9.6%	
	男	25.1%	11.7%	24.1%	23.3%	38.1%	35.5%	23.4%	12.1%	
	女	17.8%	27.5%	47.4%	48.2%	38.1%	46.4%	34.8%	8.4%	

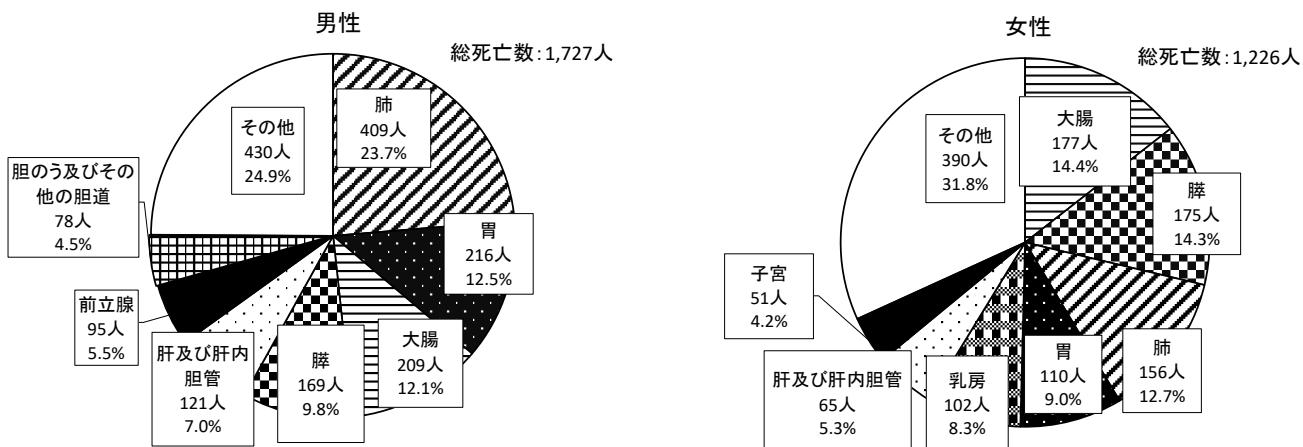


(2) がんによる死亡の状況

①がんの性別・部位別死亡数の内訳

令和6年のがんによる死亡数は男性1,727人、女性1,226人、計2,953人となっている。

男女別の内訳をみると、男性では「肺」(23.7%)が最も多く、次いで「胃」(12.5%)、「大腸」(12.1%)の順となっている。女性では「大腸」(14.4%)が最も多く、次いで「肺」(14.3%)、「膀胱」(14.3%)、「肺」(12.7%)の順となっている。



②がんの部位別死亡数の推移

<総数>

大腸がんは横ばい傾向にあり、胃がんは減少傾向にある。

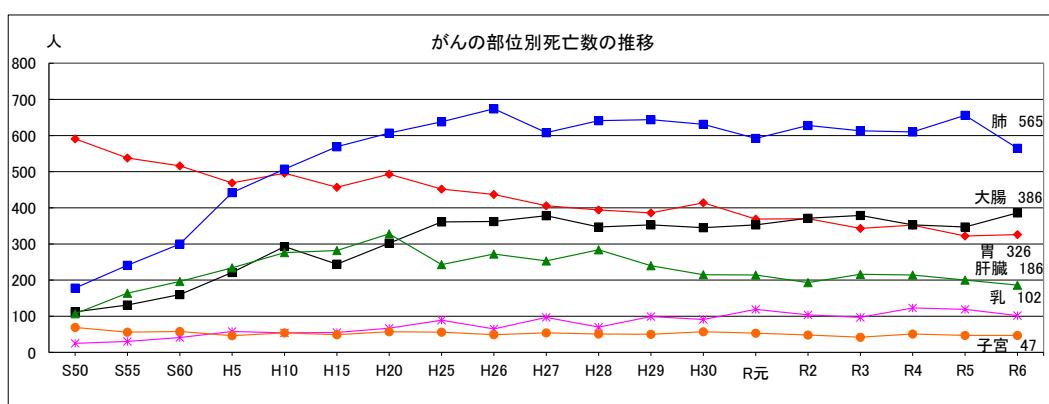
区分	(単位:人)																		
	S50	S55	S60	H5	H10	H15	H20	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
肺	178	241	300	442	507	569	607	638	674	608	641	644	631	592	628	613	610	656	565
胃	591	538	516	469	496	457	493	452	437	406	394	386	414	369	370	343	352	322	326
大腸	112	131	160	221	293	244	302	361	362	378	347	353	345	353	371	379	353	347	386
肝臓	107	164	196	234	276	282	328	243	272	253	284	240	215	214	193	216	214	200	186
乳	25	30	41	58	54	55	67	89	65	97	70	99	91	119	104	97	123	119	102
子宮	69	56	58	46	54	49	57	56	49	54	51	50	57	53	48	42	51	47	47

(注) 大腸は結腸と直腸S状結腸移行部を示す。

肺は気管・気管支及び肺を示す。

肝臓は肝及び肝内胆管を示す。

乳がんと子宮がんは女性の死亡数のみである。

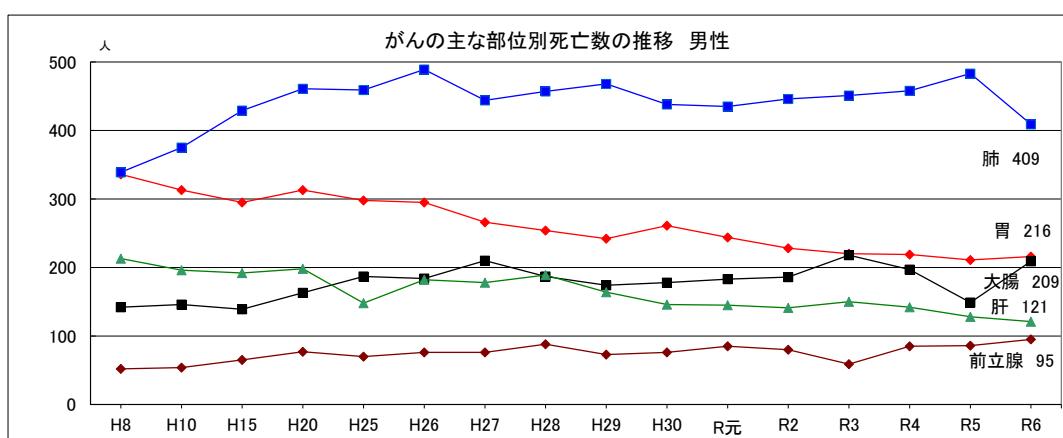


<男性>

- ・胃がんは減少傾向にある。

区分	H8	H10	H15	H20	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
肺	339	375	429	461	459	489	444	457	468	438	435	446	451	458	483	409
胃	336	313	295	313	298	295	266	254	242	261	244	228	220	219	211	216
大腸	142	146	139	163	187	184	210	187	174	178	183	186	218	197	149	209
肝臓	213	196	192	198	148	182	178	189	164	146	145	141	150	142	128	121
前立腺	52	54	65	77	70	76	76	88	73	76	85	80	59	85	86	95

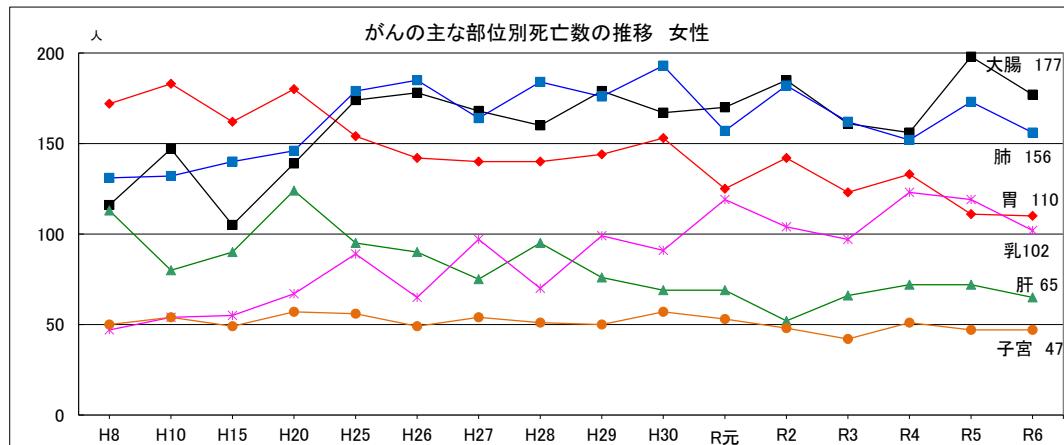
(注) 大腸は結腸と直腸S状結腸移行部を示す。
肝臓は肝及び肝内胆管を示す。
肺は気管・気管支及び肺を示す。



<女性>

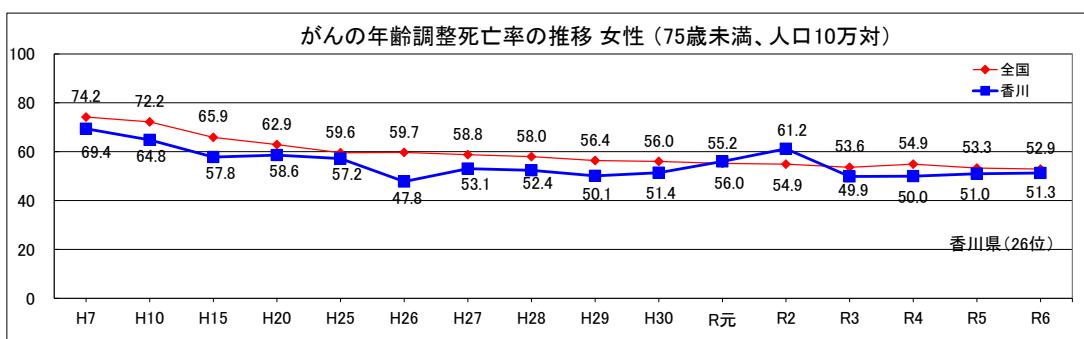
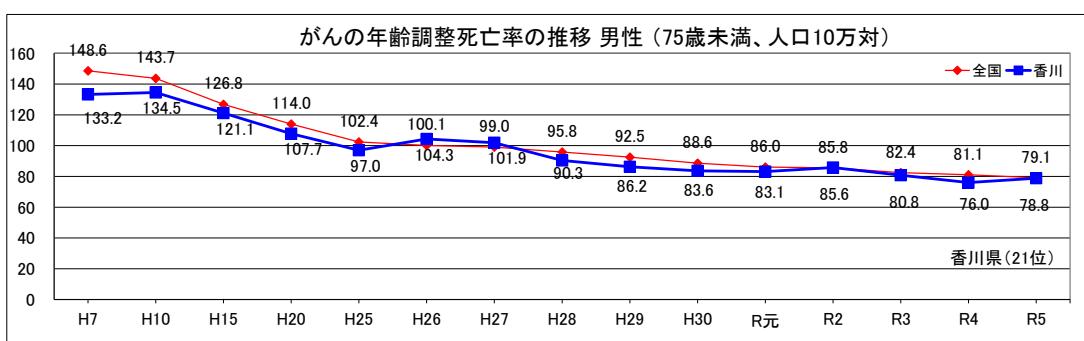
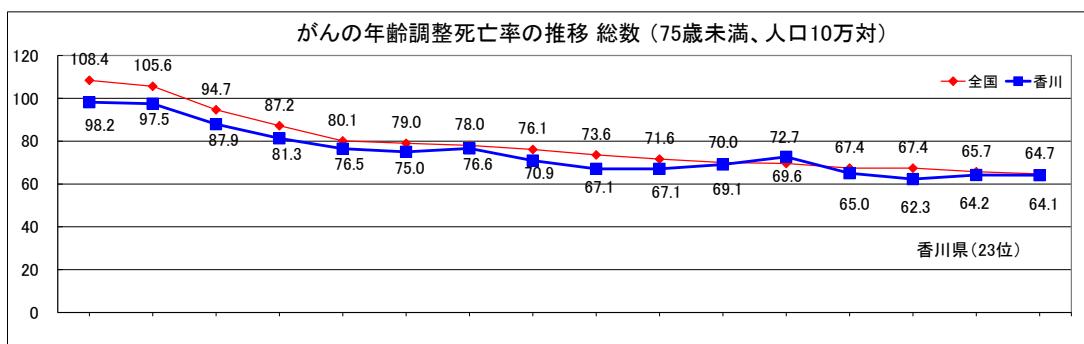
- ・乳がんは増加傾向にある。
- ・子宮がんは横ばい傾向にある。

区分	H8	H10	H15	H20	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
肺	131	132	140	146	179	185	164	184	176	193	157	182	162	152	173	156
胃	172	183	162	180	154	142	140	140	144	153	125	142	123	133	111	110
大腸	116	147	105	139	174	178	168	160	179	167	170	185	161	156	198	177
肝臓	113	80	90	124	95	90	75	95	76	69	69	52	66	72	72	65
乳房	47	54	55	67	89	65	97	70	99	91	119	104	97	123	119	102
子宮	50	54	49	57	56	49	54	51	50	57	53	48	42	51	47	47



③がんの年齢調整死亡率 総数・男女別(75歳未満、人口10万対)

がんの年齢調整死亡率（75歳未満、人口10万対）をみると、全国と同様に減少の傾向にあり、令和6年では64.1となっており、全国（64.7）より低い状況である。

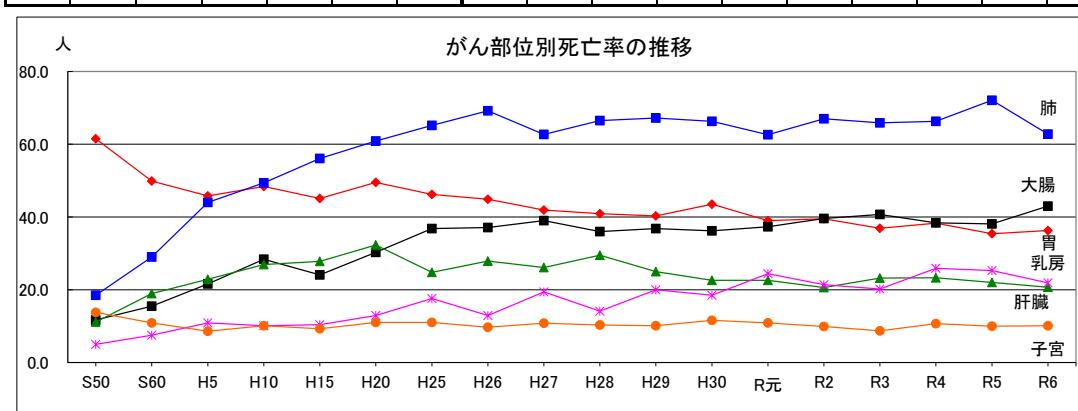


(参考)主な部位別死亡率の推移(人口10万対)

乳がんと子宮がんは女性のみ

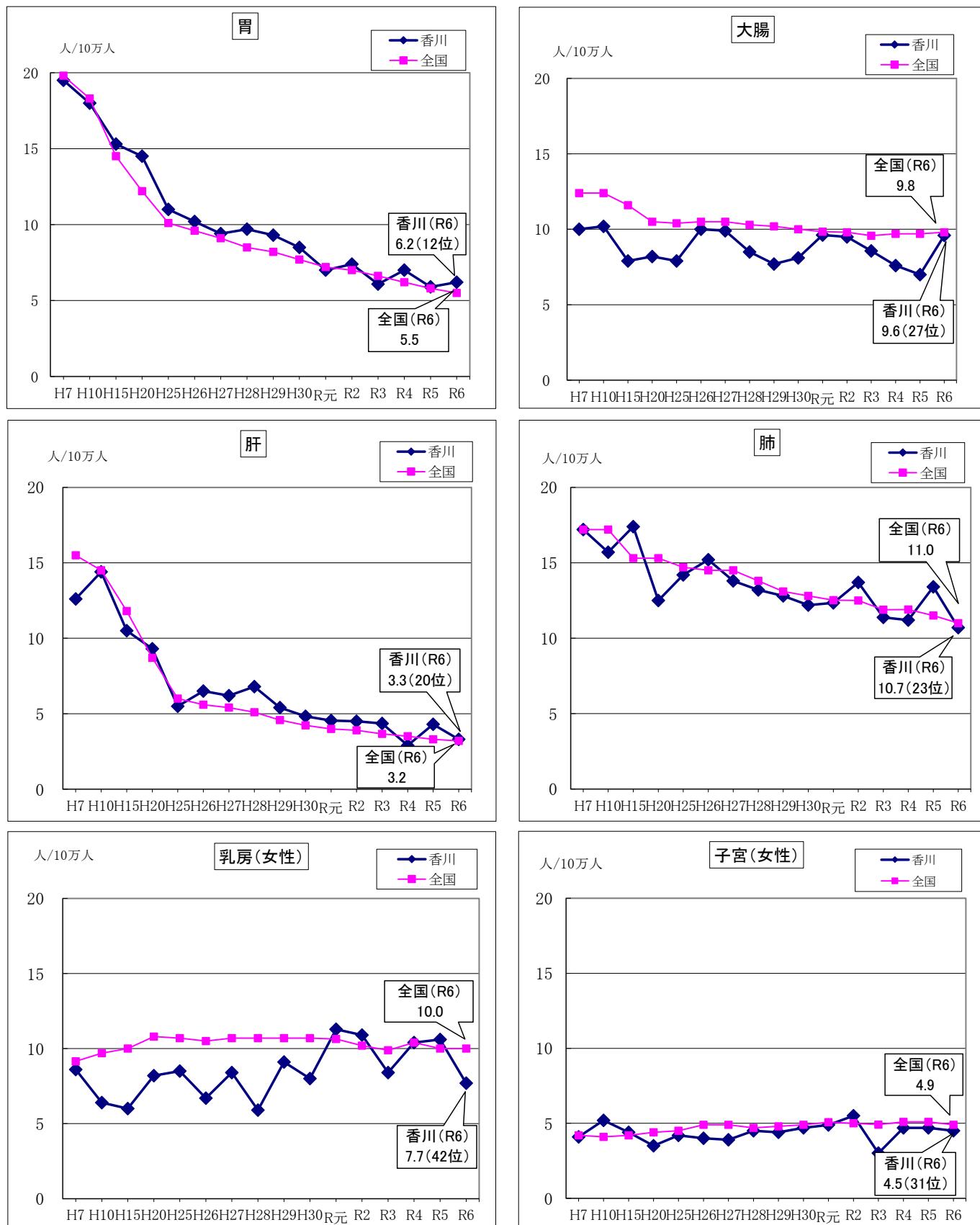
区分	S50	S60	H5	H10	H15	H20	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
肺	18.5	29.0	44.0	49.4	56.1	60.9	65.2	69.2	62.7	66.5	67.2	66.3	62.6	67.0	65.9	66.3	72.1	62.8
胃	61.5	49.9	45.8	48.4	45.1	49.5	46.2	44.9	41.9	40.9	40.3	43.5	39.0	39.5	36.9	38.3	35.4	36.3
大腸	11.7	15.5	21.6	28.4	24.1	30.3	36.8	37.1	39.0	36.0	36.8	36.2	37.3	39.6	40.7	38.4	38.1	43.0
肝臓	11.1	19.0	22.9	26.9	27.8	32.3	24.8	27.9	26.1	29.5	25.0	22.6	22.6	20.6	23.2	23.3	22.0	20.7
乳	5.0	7.5	10.9	10.1	10.4	12.9	17.6	12.9	19.4	14.1	20.0	18.5	24.4	21.4	20.2	25.9	25.3	21.9
子宮	13.8	10.9	8.6	10.1	9.3	11.0	11.0	9.7	10.8	10.3	10.1	11.6	10.9	9.9	8.7	10.7	10.0	10.1

がん部位別死亡率の推移



④主な部位別年齢調整死亡率（75歳未満、人口10万対）

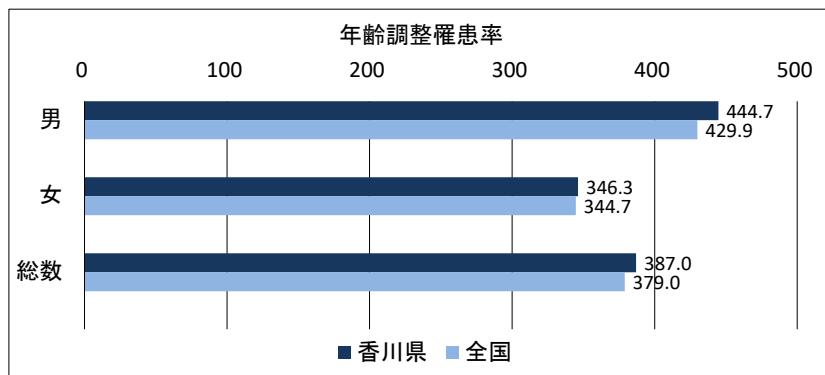
- ・胃がん、肝臓がん、肺がんは減少傾向にある。
- ・大腸がんは全国平均より低い値で推移している。
- ・乳がんは年による変動が大きいが、令和6年は全国平均よりやや低い。
- ・子宮がんは横ばい状態で、令和6年は全国平均より低い。



(3)がんの罹患状況

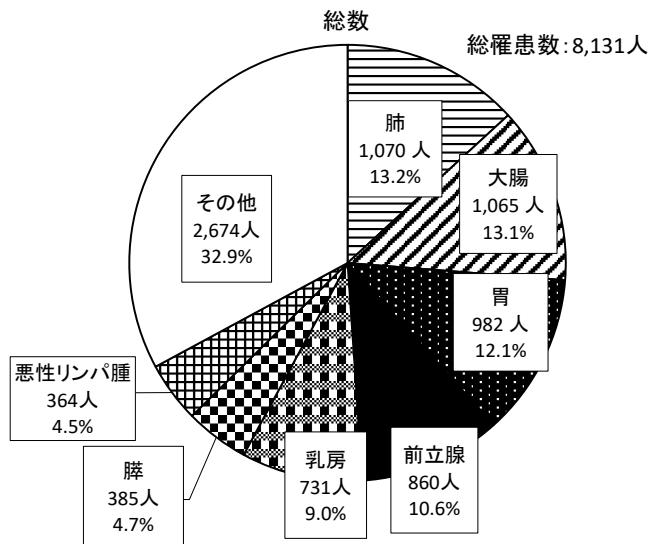
①がんの罹患数(人)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率		
	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数
香川県	4,693	3,438	8,131	1,031.4	706.0	863.2	444.7	346.3	387.0
全国	555,918	432,982	988,900	911.1	671.5	788.0	429.9	344.7	379.0



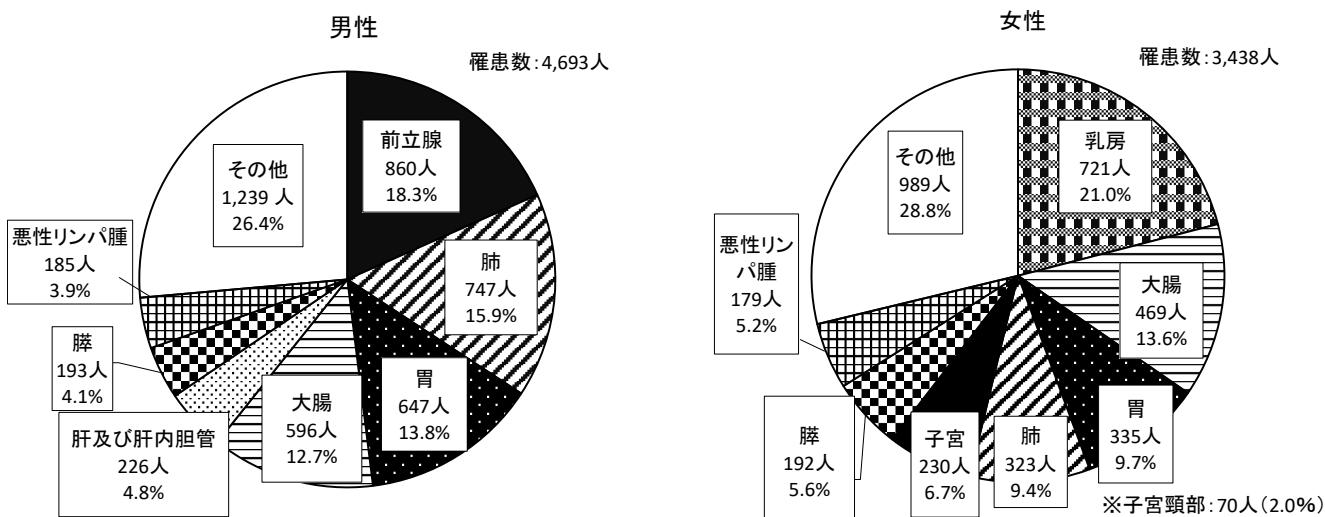
②がんの部位別罹患数の内訳

2021年のがんによる罹患数の内訳をみると、「肺」(13.2%)が最も多い、次いで「大腸」(13.1%)、「胃」(12.1%)、となっている。



③がんの性別・部位別罹患数の内訳

2021年のがんによる罹患数について、男女別の内訳をみると、男性では「前立腺」(18.3%)が最も多く、次いで「肺」(15.9%)、「胃」(13.8%)の順となっている。女性では「乳房」(21.0%)が最も多く、次いで「大腸」(13.6%)、「胃」(9.7%)の順となっている。



④主な部位別年齢調整罹患率(人口10万対)

